

# 安全データシート

セクション1－商品と会社に関する情報	
商品名:	レストストップ
製品コード:	070
製品状態:	液体
用途:	除菌洗浄剤
対象:	業務用
供給元・製造元:	ペトコーポレーション(米国)
緊急連絡先:	800-424-9300
輸入販売元:	東栄部品株式会社
住所:	東京都豊島区南大塚 3-30-4 ウィステリア南大塚ビル 4F
TEL:	03-3946-8111
FAX:	03-3946-8116
担当者:	東栄部品株式会社 足立直哉

セクション2－危険有害性の要約	
OSHA/HCS:	本製品は OSHA の危険有害性周知基準(29 CFR 1910.1200)によると危険性があるとは考えられていません。本 SDS には製品の安全な取り扱いと適切な使用に不可欠な貴重な情報が含まれています。本 SDS は保管し、従業員および本製品の使用者が利用できるようにしてください。
製品成分の分類:	区分外
GHS ラベル要素	
注意喚起語:	該当なし
危険有害性情報:	重大な影響や危険は知られていない。
使用上の注意	
安全対策:	N/A
応急処置:	N/A
保管:	N/A
処分:	N/A
分類されない危険有害性:	知られていない

セクション3－組成・成分情報	
物質/混合物:	混合物
その他の識別方法:	N/A
CAS No./その他の識別	
CAS No.:	N/A
製品番号:	070
パーセントの範囲での表記は、機密事項と生産ロットにより多少の誤差があるためです。上記以外の成分で、生産者知限り人体に影響を及ぼすと考えられる成分の含有はありません。職業性曝露制限に関してはセクション 8 をご確認ください。	

セクション4－応急処置	
目の接触:	直ちに十分な量の水でときどき上瞼と下瞼を持ち上げながら洗い流して下さい。コンタクトレンズをしている場合は外して下さい。刺激が起こる場合は医師の診断を受けて下さい。
吸い込み:	被災者を空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい体勢で休息させて下さい。症状が発生した場合は医師の診断を受けて下さい。
皮膚の接触:	汚染した皮膚を十分な量の水で洗い流して下さい。汚染した衣服と靴を脱いで下さい。刺激が起こる場合は医師の診断を受けて下さい。
飲み込み:	口を水で洗い流して下さい。被災者を空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい体勢で休息させて下さい。被災者が内容物を飲み込んで、意識がある場合は少量の水を飲ませて下さい。医療従事者の指示がない限り、患者を無理に吐かせようとしないで下さい。症状が発生した場合は医師の診断を受けて下さい。
<b>最も重要な急性及び慢性の症状及び影響</b>	
<b>潜在的な急性健康への影響</b>	
目との接触	: 重大な影響や危険性は知られていない
吸い込み	: 重大な影響や危険性は知られていない
皮膚との接触	: 重大な影響や危険性は知られていない
飲み込み	: 重大な影響や危険性は知られていない
<b>過度の曝露における症状</b>	


目との接触	: データなし
吸い込み	: データなし
皮膚との接触	: データなし
飲み込み	: データなし
<b>即時医療処置及び 特別治療の必要性(必要に応じて)</b>	
医師への注記:	症状に応じて治療を実施して下さい。大量に飲み込む、または吸い込んだ場合、直ちに中毒治療の専門家へ連絡して下さい。
特別な治療:	特になし
応急処置を行う人の保護:	危険を伴う、または適切な訓練なしでの対応は避けて下さい。
毒物学情報を参照してください。(セクション 11)	

<b>セクション 5ー火災時の措置</b>	
<b>消火剤</b>	
適切な消火剤:	火災に適した消火剤をご使用ください。
不適切な消火剤:	知られていない
化学物質から生じる特定の危険:	火災や高温の場所では、内部圧力が増し、容器が破裂及び爆発する危険があります。
有害な熱分解生成物:	データなし
消防士のための特別な保護処置:	現場の近辺から人を非難させ、被害場所を隔離します。危険を伴う、または適切な訓練なしでの対応は避けて下さい。
消防士のための特別な保護用具:	消防士は適切な防護服及び陽圧で動作するフルフェイス部分を備えた自給式呼吸装置(SCBA)を着用して下さい。

<b>セクション 6ー漏出時の処置</b>	
<b>個人予防策・個人保護用具・緊急手順</b>	
非救急隊員:	危険を伴う、または適切な訓練なしでの対応は避けて下さい。該当区域から避難して下さい。不用意に該当区域へ人を近づけてはいけません。流出物質に触れること、その上を歩くことは避けて下さい。適切な個人用保護具を着用して下さい。
救急隊員:	漏洩物の取り扱いに特殊服の着用が必要な場合、セクション 8 の適切/不適切な素材について参照して下さい。上記の「非救急隊員」の項目も併せて参照して下さい。
環境的予防措置:	漏洩物を散乱させないようにし、排水溝や下水管への侵入、及び土壌との接触も避けて下さい。環境汚染(下水管、水路、土壌、空気)をもたらした場合、地方自治体に連絡して下さい。
<b>汚染や清掃のための素材・対処法</b>	
少量の漏洩の場合:	安全が確保出来るのであれば、漏れを止めて下さい。漏洩区域から容器を移動して下さい。水に溶ける場合、水で希釈をしてモップで拭き上げて下さい。水に溶けない場合、不活性の吸収素材で拭き取り、適切な廃棄物処理容器に処分して下さい。認可を受けた廃棄物処理業者を利用して下さい。
大量の漏洩の場合:	安全が確保出来るのであれば、漏れを止めて下さい。漏洩区域から容器を移動して下さい。下水管、水路、地下や密閉区域への侵入を防いで下さい。排水処理施設へ漏洩物を流し、以下のように処理して下さい。 不燃性の吸収素材(例: 砂、土、蛭石、珪藻類)で漏洩物を収集し、地方規制(セクション 13 を参照)に従って容器に処分して下さい。認可を受けた廃棄物処理業者を利用して下さい。緊急時の連絡はセクション 1、廃棄物処理についてはセクション 13 を参照して下さい。

<b>セクション 7ー取り扱い及び保管上の注意</b>	
<b>安全な取り扱い方法</b>	
保護措置:	適切な個人用保護具を着用して下さい。(セクション 8 参照)
一般的な職業衛生に関する助言:	本製品を使用及び保管している区域で飲食や禁煙は厳禁です。飲食や喫煙前に手と顔を洗って下さい。汚染衣類や保護用具は飲食の場所に入る前に外して下さい。衛生措置に関してはセクション 8 も参照して下さい。
不適合素材を含む安全な保管方法:	各自治体の指示に従い保管して下さい。直射日光を避け、乾燥していて、涼しく、換気の十分な場所で適合性のない素材(セクション 10 を参照)や飲食物から遠ざけて元の容器で保管して下さい。使用前まで密閉して保管して下さい。開封している容器は、液漏れを防ぐため元通りに封をして、直立させた状態で保管して下さい。ラベルがない容器での保管は避けて下さい。環境汚染防止のために適切な封じ込め対策を実施して下さい。 ご使用前に不適合性素材についてセクション 10 を参照してください

<b>セクション 8ーばく露防止及び保護措置</b>	
職業ばく露制限:	該当なし
適切な工学的制御:	作業者の空中に浮遊している汚染物質へのばく露を管理するのに一般的な換気で十分です。
環境へのばく露制御:	換気装置もしくは作業工程装置からの排出物を検査し、環境保護の法律規制の要件に適合していることを確認して下さい。場合によってはヒュームスクラパーやフィルター等の変更などが排出物を許容範囲まで抑えるために必要とされます。
<b>個人保護措置</b>	

<b>衛生対策:</b>	飲食や喫煙及びトイレ使用前、作業の終わり、そしてケミカル製品を取り扱った後は手や前腕、顔全体を洗って下さい。汚染した可能性がある衣服を脱ぐ際は十分に注意して下さい。再使用前には必ず洗って下さい。洗眼場所及び安全用シャワーが作業現場の近くで利用可能なことを確認して下さい。
<b>目と顔の保護:</b>	ミスト、ガス、粉じん、ケミカルの飛び散りによるばく露を避けるため、承認された基準に合格した安全眼鏡の着用を推奨します。接触の可能性がある場合は、より高度な保護が要求される状況を除いて、以下の保護用具を着用して下さい。推奨: サイドシールド付き安全眼鏡。
<b>皮膚の保護</b>	
<b>手:</b>	リスク評価により必要性が示されたときは、ケミカル製品を取り扱う際は承認された基準に合格した耐ケミカル、不浸透性の手袋を常に着用して下さい。
<b>身体:</b>	本製品を取り扱う前に、作業内容とそれに付随するリスクに基づき適切な保護具を選択し、専門家の承認を受けて下さい。推奨: 耐薬品性手袋
<b>皮膚:</b>	本製品を取り扱う前に、作業内容とそれに付随するリスクに基づき適切な履物及び追加的な皮膚保護具を選択し、専門家の承認を受けて下さい。
<b>呼吸器:</b>	危険性と曝露の可能性に基づいて、適切な規格または認証に適合するレスピレータを選択してください。レスピレータは、適切な装着、トレーニング、およびその他の使用上の重要な側面を確実にするための呼吸保護プログラムに従って使用する必要があります。
<b>個人保護用具(絵表示):</b>	
	

セクション9ー物理的及び化学的性質	
<b>外観</b>	
<b>物理的状态:</b>	液体
<b>色:</b>	青色
<b>香り:</b>	心地よい香り
<b>臭気限界:</b>	N/A
<b>pH:</b>	10.8 – 11.8
<b>溶解点:</b>	N/A
<b>沸点:</b>	100°C
<b>引火点:</b>	クローズドカップ法: 適用なし (本製品は燃焼性を含みません)
<b>蒸発率:</b>	N/A
<b>引火性(固体・気体):</b>	N/A
<b>爆発(燃焼)限界の上限及び下限:</b>	N/A
<b>蒸気圧:</b>	2.3 kPa (17.5 mm Hg) [室温]
<b>蒸気密度:</b>	N/A
<b>比重:</b>	1.003
<b>溶解性:</b>	冷水または温水で容易に溶ける
<b>水への溶解性:</b>	N/A
<b>分配係数:</b>	N/A
<b>自然発火温度:</b>	N/A
<b>分解温度:</b>	N/A
<b>粘着性:</b>	N/A
<b>滞留時間(ISO2431):</b>	N/A

セクション10ー安定性と反応性	
<b>反応性:</b>	本製品または本成分に対して反応性を評価する試験データなし
<b>安定性:</b>	安定している
<b>危険反応の可能性:</b>	通常の使用状況、保管状況では特になし
<b>回避すべき状態:</b>	データなし
<b>不適合物質:</b>	N/A
<b>危険反応の可能性:</b>	通常の使用状況、保管状況では特になし

セクション11ー有害性情報	
<b>毒性情報</b>	
<b>急性毒性:</b>	N/A
<b>刺激・腐食性:</b>	N/A
<b>感作性:</b>	N/A
<b>変異原性:</b>	N/A
<b>発がん性:</b>	N/A

生殖毒性:	N/A	
催奇形性:	N/A	
特定標的臓器/全身毒性(単回ばく露):	N/A	
特定標的臓器/全身毒性(反復ばく露):	N/A	
吸引性呼吸器有害性:	N/A	
潜在ばく露経路	侵入経路:	経口、経皮、吸引
<b>潜在急性健康影響</b>		
目の接触:	重大な影響や危険性は知られていない	
吸い込み:	重大な影響や危険性は知られていない	
皮膚の接触:	重大な影響や危険性は知られていない	
飲み込み:	重大な影響や危険性は知られていない	
<b>物理的、科学的、毒学的特性に関する兆候</b>		
目の接触:	データなし	
吸い込み:	データなし	
皮膚の接触:	データなし	
飲み込み:	データなし	
<b>短期的及び長期的後発性及び即効性及び慢性影響</b>		
<b>短期的曝露</b>		
潜在的即効性影響:	N/A	
潜在的後発性影響:	N/A	
<b>長期的曝露</b>		
潜在的即効性影響:	N/A	
潜在的後発性影響:	N/A	
<b>潜在慢性健康影響</b>		
N/A		
一般:	重度の影響や危険性は知られていない	
発がん性:	重度の影響や危険性は知られていない	
変異原性:	重度の影響や危険性は知られていない	
催奇形性:	重度の影響や危険性は知られていない	
発生効果:	重度の影響や危険性は知られていない	
生殖影響:	重度の影響や危険性は知られていない	
<b>毒性の数値評価</b>		
急性毒性推定値:	N/A	

<b>セクション12—環境情報影響</b>	
<b>毒性</b>	
N/A	
<b>残留性/分解性</b>	
N/A	
<b>生体内蓄積能</b>	
N/A	
土壌-水分配係数(Koc):	N/A
その他の副作用:	重度の影響や危険性は知られていない

<b>セクション13—廃棄上の注意</b>	
廃棄処分方法:	廃棄物は可能な限り最小限に抑え、溶液は所定の処理施設にて処分下さい。国、都道府県、市町村の廃棄処理基準に従って廃棄して下さい。管轄当局の容認がある場合を除いて溶液を下水に処分してはいけません。梱包容器は再利用が可能です。焼却や埋め立てによる処分は再利用が出来ない状況においてのみ検討が許されます。本製品及び容器は安全な方法で処分して下さい。空容器やライナーには本製品の溶液が残留している可能性があります。液体が飛び散らないように注意し、土壌、水路、排水口や下水管との接触は避けて下さい。

<b>セクション 14—輸送情報</b>						
	<b>DOT 分類</b>	<b>TDG 分類</b>	<b>メキシコ分類</b>	<b>ADR/RID クラス</b>	<b>IMDG クラス</b>	<b>IATA クラス</b>
UN 番号	規制なし	規制なし	規制なし	規制なし	規制なし	規制なし
UN 適切な船積み名称	-	-	-	-	-	-
輸送ハザードクラス	-	-	-	-	-	-
PG(梱包分類)	-	-	-	-	-	-
環境ハザード	無	無	無	無	無	無
追加情報	-	-	-	-	-	-
使用者のための特別な予防措置:						

**使用者の施設内での輸送:** しっかりと蓋が閉じていて、直立している状態で輸送して下さい。本製品の輸送者が事故や漏出の際の対処法を理解していることを確認して下さい。

**Annex II (Marpol73/78)及びIBCコードによるばら積み輸送:** N/A

**セクション 15- 適用法令**

**日本の規制:**

特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律(化管法)

第一種指定化学物質: 該当しない

第二種指定化学物質:

管理番号	CAS No.	政令番号	政令名称
398	100-44-7	1-450	ベンジル=クロリド(別名塩化ベンジル)
68	75-56-9	1-088	1, 2-エポキシプロパン(別名酸化プロピレン)

労働安全衛生法/文書交付義務対象物質:

政令番号	CAS No.	政令名称	表示%	通知%
規則別表第2の319	100-44-7	塩化ベンジル (令和7年4月1日施行)	≥0.1	≥0.1
規則別表第2の627	75-56-9	酸化プロピレン (令和7年4月1日施行)	≥1	≥0.1

**U.S.規制: TSCA 8(a) PAIR:** 3-p-クメニル-2-メチルプロピオンアルデヒド; 2-ベンジリデンヘプタナール; ポリ(オキシ-1, 2-エタンジール),  $\alpha$ -[(1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル)フェニル]- $\omega$ -ヒドロキシ; 4-メチルアニソール; 7-ヒドロキシトロネラール; 4-ノニルフェノール, 分岐, エトキシル化;  $\alpha$ -クロロトルエン

**TSCA 8(a) CDR Exempt/Partial exemption:** 未決定

**Clean Water Act(CWA)311:**  $\alpha$ -クロロトルエン; プロピレンオキシド

**Clean Air Act Section 112(b)有害大気汚染物質(HAPs):** リストに記載あり

**Clean Air Act Section 602 クラス I 物質:** リストに記載なし

**Clean Air Act Section 602 クラス II 物質:** リストに記載なし

**DEA List I 化学物質 (Precursor Chemicals)** リストに記載なし

**DEA List II 化学物質 (Essential Chemicals)** リストに記載なし

**SARA 302/304**

**組成、成分情報**

成分名	%	EHS	SARA302TPQ		SARA304RQ	
			ポンド	ガロン	ポンド	ガロン
$\alpha$ -クロロトルエン	<0.1	有	500	54.4	100	10.9
プロピレンオキシド	<0.1	有	10000	1444.3	100	14.4

**SARA304 RQ:** N/A

**SARA311/312**

**分類:** N/A

**組成、成分情報**

特になし

**州規制**

**マサチューセッツ** 明記なし

**ニューヨーク** 明記なし

**ニュージャージー** 明記なし

**ペンシルベニア** 明記なし

**カリフォルニア州プロップ 65**

本製品は、カリフォルニア州プロップ 65 のセーフハーバー警告を必要としません。

**国際規制**

**Chemical Weapon Convention List Schedules I, II & III Chemicals** 明記なし

**Montreal Protocol** 明記なし

**Stockholm Convention on Persistent Organic Pollutants** 明記なし

**Rotterdam Convention on Prior Inform Consent (PIC)** 明記なし

**UNECE Aarhus Protocol on POPs and Heavy Metals** 明記なし

**国際リスト**

**ナショナルインベントリー**

**オーストラリア:** 未決定

**カナダ:** 少なくとも1つの成分の取載なし

**中国:** 未決定

**ヨーロッパ:** 未決定

**日本:** 日本インベントリ(ENCS): 未決定。

日本インベントリ(ISHL): 未決定。

**マレーシア:** 未決定

**ニュージーランド:** 未決定

フィリピン:	未決定
韓国:	未決定
台湾:	未決定
タイ:	未決定
トルコ:	未決定
米国:	全成分はリストに記載、または免除されています。
ベトナム:	未決定

セクション 16—その他の規制情報

危険有害性情報システム(米国)

Health	0
Flammability	0
Physical hazards	0



2021年4月7日改訂/発行 第1稿

当社の知識に関する限り、本紙に記載されている情報は正確なものです。しかし、その正確さや安全性に対する一切の責任は、当社及び関連業者では負いかねますのでご了承下さい。あらゆる物質の適合性の最終判断は、利用者の責任であることをご了承下さい。あらゆる物質に未知なる危険性が潜んでいる可能性がありますので十分に注意してご利用下さい。本紙では一般的な危険性について説明しましたが、それ以外にも存在する可能性がありますのでご注意下さい。この SDS は国際基準 GHS に基づく国内規定 JISZ7253 に則って作成しています。

東栄部品株式会社